

お仕事体験イベント



R1“キッズタウンとくしま”参加報告

大工技能者育成事業

本事業では“キッズタウンとくしま”に出展し、小学4～6年生に模擬家屋を上棟するという大工仕事を体験してもらいました。

阿波木匠会の大工さんと一緒に、木造の仕組みや構造を学び、実際にノコギリで小屋束を切り出し、柱・桁・梁・小屋束・屋根を合わせ、組みあげていきました。

大工体験をとおり、木造住宅に親しみを感じてもらい、未来の木造技術者育成に繋げていくことを目的としました。

キッズタウン開催の5月11日、12日の2日間で、受け入れ可能最大人数である、72名の子どもたちが徳島県木造住宅推進協議会のブースで大工仕事を体験しました。



キッズタウン会場
 と
 出展ブース



木造住宅と
制作工程の
説明



小屋束の切り出し



小屋束の切り出し



組み立て
(柱・桁)





模擬家屋組み立て
(梁)

自分で切り出した束を組む



組み立て（小屋束・棟木）



屋根の取り付け

完成！

達成感いっぱいの
笑顔でした！





たくさんのおもたち
に
大工仕事を
体験してもらいました！

部材加工の準備から
当日の指導まで、
スタッフの皆様お疲れ様でした。